

[様式 2]

御提案書	
技術分野	②汚染水処理
御提案件名	<p>【対策1】高密度凝集沈殿法を汚水処理の初期段階において、複数の大型タンクで大量処理を図る階層的機能の浄化法。</p> <p>【対策2】排砂管を利用した多重濾過塔で、大量処理を可能とした既設システムのバックアップ。</p>
御提案者	日本ソリッド株式会社
<p>【対策1】</p> <p>特 徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・凝集剤と固体粒子を混合したものを汚染水に注入する高密度凝集沈殿法で水質向上を可能とする。 ・初期段階で行う高密度凝集沈殿法は、沈降分離を向上し、効果的な除濁と後段装置の負荷軽減となる。 ・複数の既存の大型タンクで大量処理する単独バッチ方式は、沈降時間不足を解消し、安全を確認しながら後段の既設処理装置に送水する安全処理法となる。 ・凝集沈殿効果作用に必須の「時間と容量」を確保できる。 ・既設の貯留タンクをシリーズ・パラレル等多様な配置で使用できる。 <p>【対策2】</p> <p>特 徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浚渫工事で使用される排砂管に吸着材を充填し、多数接続した吸着塔として汚染の数値削減を図る。 ・排砂管に充填した吸着濾過塔を延長方向に繋いでいく事で大量処理を可能とし、更に吸着後はコンクリートで外形を固め、地中埋設等が考えられる。 	
<p>2. 備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発・実用化の状況（国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む） ・開発・実用化に向けた課題・留意点 ・その他 特許出願中 	